

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月13日

上場会社名 酒井重工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6358 URL http://www.sakainet.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 吉川 孝郎 TEL 03-3434-3401
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	18,549	4.5	1,487	△1.7	1,509	0.4	924	△26.6
26年3月期第3四半期	17,750	21.7	1,513	123.1	1,503	150.6	1,259	184.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,293百万円 (△35.1%) 26年3月期第3四半期 1,993百万円 (308.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	21.81	—
26年3月期第3四半期	29.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	35,537	17,537	49.3	413.09
26年3月期	31,885	16,566	51.9	390.16

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 17,514百万円 26年3月期 16,544百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.50	—	5.00	7.50
27年3月期	—	2.50	—		
27年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 2円50銭 特別配当 2円50銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	△0.8	1,850	△15.8	1,650	△24.5	950	△45.1	22.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	42,620,172株	26年3月期	42,620,172株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	220,886株	26年3月期	216,108株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	42,402,192株	26年3月期3Q	42,411,864株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結地域区分別売上高表

区 分	当第3四半期連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		前第3四半期連結累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
国 内	9,909	53.4	9,619	54.2	290	3.0
海 外	8,639	46.6	8,131	45.8	508	6.3
北 米	3,150	17.0	1,877	10.6	1,272	67.8
アジア	4,109	22.2	5,191	29.3	△1,081	△20.8
中近東・ロシアCIS	466	2.5	362	2.0	103	28.7
その他	912	4.9	699	3.9	213	30.5
合 計	18,549	100.0	17,750	100.0	798	4.5

当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年12月31日）における当企業グループを取り囲む事業環境は、国内及び北米市場で建設機械需要が好調に推移する一方、中国経済減速や資源価格急落を受けて新興国市場情勢はまだら模様に変化して参りました。

このような情勢の下で当企業グループでは、国内及び北米市場向け製品の増産対応を進めるとともに、中長期成長に向けた海外市場開拓とモノづくり体質強化を引き続き進めて参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、新興国向け販売の縮小を国内及び北米向け販売の拡大でカバーし、前年同期比4.5%増の185億4千万円とすることが出来ました。

利益面につきましては、技術研究費など将来投資経費を増加させました結果、営業利益は前年同期比1.7%減の14億8千万円、経常利益は同0.4%増の15億円と、ほぼ前年同期比横ばいの水準と致しました。四半期純利益につきましては、法人税負担が平常化致しました結果、前年同期比26.6%減の9億2千万円となりました。

連結地域区分別売上高状況につきましては、次のとおりであります。

国内向け売上高は、本年8月末の中型ローラ排ガス規制に向けて需要が高まり、前年同期比3.0%増の99億円と、期初の需要反動減をこなして前年同期の売上高水準を上回って参りました。

海外向け売上高は、アジア販売の不振を好調な北米販売がカバーし、前年同期比6.3%増の86億3千万円と致しました。

北米向け売上高は、道路建設投資と住宅建設投資が堅調に推移する中、前年同期比67.8%増の31億5千万円と、大幅な増収となりました。

アジア向け売上高は、インドネシアやタイ、CLM諸国で販売が弱含み、ベトナムや中国で販売を伸ばしましたが、前年同期比20.8%減の41億円に留まりました。

中近東・ロシアCIS向け売上高は、中近東向け販売が減少したものの、ロシア向け販売を増加させ、前年同期比28.7%増の4億6千万円と致しました。

その他市場向け売上高は、オセアニア向け販売が減少したものの、アフリカ及び中南米向け販売が増加基調に推移し、前年同期比30.5%増の9億1千万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

		当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増 減	
				金 額	増減率
日 本		百万円	百万円	百万円	%
	総売上高	15,331	15,502	△171	△1.1
	営業利益	1,019	1,341	△322	△24.0
米 国	総売上高	3,389	1,894	1,494	78.9
	営業利益	67	△117	184	—
インドネシア	総売上高	3,923	3,971	△47	△1.2
	営業利益	405	340	65	19.3
中 国	総売上高	1,278	826	451	54.6
	営業利益	69	△23	93	—
調 整 額	総売上高	△5,373	△4,443	△929	—
	営業利益	△75	△26	△48	—
連 結	総売上高	18,549	17,750	798	4.5
	営業利益	1,487	1,513	△26	△1.7

日本

国内向け販売が増加する一方で新興国向け輸出や部品販売が減少する中、将来投資経費を増加させました結果、総売上高は前年同期比1.1%減の153億3千万円、営業利益は同24.0%減の10億1千万円となりました。

海外

米国では、好調な市場環境の下、総売上高を前年同期比78.9%増の33億8千万円に拡大し、6千万円の営業黒字に転換致しました。インドネシアでは、国内販売減少を第三国向け製品輸出と北米工場向け部品輸出の拡大でカバーし、総売上高は前年同期比1.2%減の39億2千万円、営業利益は前年同期比19.3%増の4億円と致しました。中国では、国内販売、第三国向け製品輸出、グループ工場向け部品輸出それぞれを増加させました結果、総売上高は前年同期比54.6%増の12億7千万円に拡大し、6千万円の営業黒字に転換致しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比べ36億5千万円増加し、355億3千万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が8億3千万円増加、受取手形及び売掛金が2億5千万円増加、たな卸資産が15億3千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ29億3千万円増加し、260億6千万円となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産が1億8千万円増加、投資有価証券が3億2千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ7億1千万円増加し、94億7千万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が18億1千万円増加、短期借入金が20億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ37億6千万円増加し、150億7千万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が11億8千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ10億8千万円減少し、29億2千万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が6億円増加、その他有価証券評価差額金が2億2千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ9億7千万円増加し、175億3千万円となりました。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.6ポイント減少し、49.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後につきましては、国内では東京オリンピックや国土強靱化計画、北米では力強い景気回復と堅調な道路・住宅建設投資など、日本及び北米市場は当面底堅い事業環境が続くものと予想されます。一方で世界経済情勢は、昨今の原油や資源価格の急落、ウクライナやイスラム国などの地政学問題、米金融緩和政策終了に伴う資金潮流変化リスクなど、予断を許さぬ不安定な状況が常態化して行くものと予想されます。

このような事業環境見通しの下で当社企業グループでは、好調な国内事業体制をしっかりと固めつつ海外事業拡大による更なる成長を目指すべく、国内事業体制の再構築、海外市場開拓の更なる積極化、経済激動に備えた需要変化対応力強化、国際競争力強化の為に開発技術力と組織実行力の底上げ、グループ経営管理体制の強化を進めて参ります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,730,223	6,567,629
受取手形及び売掛金	9,162,496	9,420,897
商品及び製品	3,603,223	4,405,415
仕掛品	1,460,369	1,479,303
原材料及び貯蔵品	2,719,132	3,430,876
その他	459,189	764,883
貸倒引当金	△3,822	△4,082
流動資産合計	23,130,812	26,064,923
固定資産		
有形固定資産	4,539,231	4,724,204
無形固定資産	204,805	249,671
投資その他の資産		
投資有価証券	2,942,570	3,272,198
長期貸付金	150	61
その他	1,068,376	1,226,849
貸倒引当金	△210	△13
投資その他の資産合計	4,010,886	4,499,096
固定資産合計	8,754,923	9,472,972
資産合計	31,885,736	35,537,896
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,578,261	7,392,421
短期借入金	4,075,351	6,076,480
未払法人税等	303,226	488,864
引当金	146,626	86,601
その他	1,204,767	1,032,606
流動負債合計	11,308,233	15,076,973
固定負債		
長期借入金	2,920,326	1,736,031
退職給付に係る負債	62,553	70,173
その他	1,028,497	1,116,802
固定負債合計	4,011,377	2,923,007
負債合計	15,319,611	17,999,980

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,115,199	3,115,199
資本剰余金	6,361,142	6,361,142
利益剰余金	5,897,050	6,503,634
自己株式	△50,623	△52,103
株主資本合計	15,322,768	15,927,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,111,968	1,336,251
繰延ヘッジ損益	—	△366
為替換算調整勘定	110,473	251,536
退職給付に係る調整累計額	△660	△564
その他の包括利益累計額合計	1,221,780	1,586,857
少数株主持分	21,576	23,185
純資産合計	16,566,125	17,537,915
負債純資産合計	31,885,736	35,537,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	17,750,422	18,549,121
売上原価	13,043,657	13,642,467
売上総利益	4,706,764	4,906,654
販売費及び一般管理費		
運搬費	291,741	328,703
給料及び賞与	1,224,918	1,310,196
技術研究費	549,270	629,316
その他	1,126,982	1,150,786
販売費及び一般管理費合計	3,192,913	3,419,004
営業利益	1,513,851	1,487,650
営業外収益		
受取利息	3,119	2,854
受取配当金	50,012	63,439
その他	102,690	111,020
営業外収益合計	155,822	177,314
営業外費用		
支払利息	95,029	97,124
その他	71,450	58,568
営業外費用合計	166,480	155,693
経常利益	1,503,193	1,509,271
特別利益		
固定資産売却益	310	755
投資有価証券売却益	—	0
保険解約返戻金	41	—
特別利益合計	351	755
特別損失		
固定資産処分損	11,147	23,577
ゴルフ会員権評価損	400	—
特別損失合計	11,547	23,577
税金等調整前四半期純利益	1,491,997	1,486,450
法人税等	230,353	558,708
少数株主損益調整前四半期純利益	1,261,643	927,741
少数株主利益	2,500	3,132
四半期純利益	1,259,143	924,609

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,261,643	927,741
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	485,994	224,283
繰延ヘッジ損益	—	△366
為替換算調整勘定	245,613	141,930
退職給付に係る調整額	—	96
その他の包括利益合計	731,608	365,944
四半期包括利益	1,993,251	1,293,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,988,695	1,289,686
少数株主に係る四半期包括利益	4,556	3,999

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,491,997	1,486,450
減価償却費	286,376	365,145
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	570	△529
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	75,793	△60,025
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△5,485	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	5,962
受取利息及び受取配当金	△53,132	△66,294
支払利息	95,029	97,124
固定資産売却損益 (△は益)	△310	△755
固定資産処分損益 (△は益)	11,147	23,577
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△0
ゴルフ会員権評価損	400	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△748,983	△131,550
たな卸資産の増減額 (△は増加)	437,869	△1,071,786
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,553,007	1,672,382
未払費用の増減額 (△は減少)	△331,965	△295,586
その他	△230,328	△264,386
小計	2,581,985	1,759,727
利息及び配当金の受取額	51,571	60,021
利息の支払額	△95,492	△95,288
法人税等の支払額	△184,029	△445,793
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,354,035	1,278,667
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△13,419	△9,005
定期預金の払戻による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△349,135	△281,224
有形固定資産の売却による収入	6,092	1,336
無形固定資産の取得による支出	△44,859	△57,206
投資有価証券の売却による収入	—	0
貸付けによる支出	—	△500
貸付金の回収による収入	4,629	600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△296,693	△345,998
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△336,773	173,231
長期借入れによる収入	230,000	185,274
長期借入金の返済による支出	△235,141	△61,058
自己株式の取得による支出	△3,277	△1,480
配当金の支払額	△212,065	△318,024
少数株主への配当金の支払額	△1,823	△2,390
その他	△94,757	△110,962
財務活動によるキャッシュ・フロー	△653,838	△135,411
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50,238	38,292
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,353,265	835,549
現金及び現金同等物の期首残高	4,888,834	5,659,627
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,242,099	6,495,177

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。